

Presario 4540/4640/4660 FDISK・リストア手順

FDISK・リストア作業を実施される前に

- 作業にあたり、以下のものをお手元にご準備下さい。
「QUICKRESTORE」と記載のある赤色のCD-ROM(クイックリストアCD、またはリストアCDと呼びます)
「Microsoft Windows95 ファーストステップガイド」(冊子)
- リストア後のWindowsセットアップで、Windows95 ファーストステップガイド表紙記載の**プロダクHD入力**が**必須となります**。プロダクHDの入力がないとWindowsの起動が出来ず、マシンをご利用いただくことができません。必ずご用意の上、作業を始められますようお願い致します。
- リストア中、ご使用のコンピュータのシリアルナンバーを入力するよう指示が表示される場合があります。シリアルナンバーは、保証書、または本体背面のシールに記載されています。保証書をご準備いただくか、背面の番号をあらかじめメモに取ってから本作業を始めるようおすすめします。
- 周辺機器 (ハードディスク、メモリ、LANカードやSCSIカード等)を増設している場合、リストアが正常に終了しない場合があります。リストア作業をする場合は周辺機器を取り外してから作業を実施して下さい。
- リストアを実施するとハードディスク内のデータは全て消去されますので、ご注意下さい。
作業前に必ずデータのバックアップをお取り下さい。

再起動の方法について

- コンピュータを再起動する場合は、キーボードから[Ctrl]+[Alt]+[Delete]キー (機種によっては[Del]キー)を同時に1度押します。
- この操作を数回繰り返しても再起動しない場合、コンピュータの電源ボタンを4秒以上押し続けることで電源を落とし強制終了することができます。強制終了後は10秒以上経過してから電源を入れ起動して下さい。

----- 以下作業手順 -----

1. 出荷時のリソースへ戻す設定 (セットデフォルト)

目的 :ハードウェアの設定を出荷時の状態に戻します。

- 電源を投入後、「COMPAQ」のロゴ画面でキーボードから[F10]キーを数回押します。
画面に「Setup Confirmation Save configuration changes...」と表示された場合、
キーボードの[]キーにて[No]を選択し、[Enter]キーを押します。
- 「PhoenixBIOS Setup Utility」の画面が表示されます。[F9]キーを押します。
- 「Load default configuration now?」と表示されます。[Enter]キーを押します。
- [F10]キーを押します。
ここでQUICKRESTORE_CDをドライブに入れて下さい。
- 「Save configuration changes and exit now?」と表示されます。
[Enter]キーを押すと、自動的に再起動します。

2. FDISK コマンドによる領域の削除

目的 現在のハードディスク領域の削除をします。

- 1) QUICKRESTORE CD が入ったまま再起動し、「表示言語の選択」画面が表示されます。
- 2) 「日本語」が選択されたまま、[Enter]キーを押します。
- 3) 「重要」という画面で、クイックリストア CD の仕様について説明が表示されます。「続行」が選択されたまま[Enter]キーを押します。
- 4) 「ようこそ」の画面が表示されます。ここでは、キーボードの [] [] キーにて[いいえ]を選択し、[Enter]キーを押します。
- 5) 終了の確認「画面」が表示されます。「はい」が選択されたまま[Enter]キーを押します。
- 6) 画面上に「A:\ > 」というメッセージが表示されます。
「A:\ > 」の後に続けて **fdisk** と入力し、[Enter]キーを押します。
アルファベットの入力は、大文字/小文字どちらでも構いません。
- 7) 「Do you wish to enable large disk support(Y/N).....? [Y] 」の表示がでますので、[Y]に変更し、[Enter]キーを押します。
- 8) 下記のメニューが表示されます。

FDISK Options
Current fixed disk drive :1 Choose one of the following :
1. Create DOS partition or Logical DOS Drive 2. Set active partition 3. Delete partition or Logical DOS Drive 4. Display partition information
Enter choice : []

- 9) 現在の領域を解放 (何も無い状態にする) するため、[3]を選択し、[Enter]キーを押します。下記のような削除のメニューが表示されます。

Delete DOS Partition or Logical DOS Drive
Current fixed disk drive :1 Choose one of the following :
1. Delete Primary DOS Partition 2. Delete Extended DOS Partition 3. Delete Logical DOS Drive(s) in the Extended DOS Partition 4. Delete Non-DOS Partition
Enter choice : []

- 10) ここでキーボードから[1]キーを押し[Enter]キーを押します。次の画面が表示されます。

What primary partition do you want to delete? [1]

- 11) [1]と表示されていることを確認し、そのまま[Enter]キーを押します。Volume Label入力の画面になります。

Enter Volume Label? []

- 12) CドライブのVolume Labelに表示されている文字を入力し[Enter]キーを押します。次の画面が表示されます。
Volume Labelの欄が空白の場合、入力する必要はありません。空欄のまま[Enter]キーを押します。

Are you sure (Y/N) ? [N]

- 13) ここでキーボードから[Y]キーを押し[Enter]キーを押したあと[Esc]キーを押します。FDISKのメニュー画面に戻ります。

3. FDISK コマンドによる領域の作成

目的 :ハードディスクに新しい領域を作成します。

- 1) 下記の FDISK オプションより、領域作成作業に入ります。

FDISK Options

Current fixed disk drive :1
Choose one of the following :
1. Create DOS partition or Logical DOS Drive
2. Set active partition
3. Delete partition or Logical DOS Drive
4. Display partition information
Enter choice : []

- 2) [1] が選択されたまま、[Enter]キーを押します。次の画面が表示されます。

Create DOS Partition or Logical DOS Drive

Current fixed disk drive :1
Choose one of the following :
1. Create Primary DOS Partition
2. Create Extended DOS Partition
3. Create Logical DOS Drive(s) in the Extended DOS Partition
Enter choice : []

- 3) [1] が選択されたまま、[Enter]キーを押します。ドライブチェックが始まりますので、しばらくお待ち下さい。
4) 次のメッセージが表示されます。[Y]のまま[Enter]キーを押します。再度ドライブチェックが始まります。

Do you wish to use the maximum available size for a Primary DOS Partition
and make the partition active (Y/N).....? [Y]

- 5) 次のメッセージが表示されます。[Esc]キーを押しFDISKを終了します。

You **MUST** restart your system for your changes to take effect.
Any drives you have created or changes must be formatted
AFTER you restart.
Shut down Windows before restarting.

Press Esc to exit FDISK

- 6) 「A:\ >」の画面に戻ります。QUICK RESTORE CD をドライブに入れたままの状態、[Ctrl]+[Alt]+[Delete]キーを同時に押し、コンピュータを再起動します。

4. FORMAT コマンドによるハードディスクの初期化

目的 :ハードディスクを利用可能な状態にします。

- 1) QUICKRESTORE CD が入ったまま再起動し、「表示言語の選択」画面が表示されます。
- 2) 「日本語」が選択されたまま、[Enter]キーを押します。
- 3) 「重要」という画面で、クイックリストア CD の仕様について説明が表示されます。「続行」が選択されたまま[Enter]キーを押します。
- 4) 「ようこそ」の画面が表示されます。ここでは、キーボードの [] [] キーにて[いいえ]を選択し、[Enter]キーを押します。
- 5) 終了の確認「画面」が表示されます。「はい」が選択されたまま[Enter]キーを押します。
- 6) 画面上に「A:\ >」というメッセージが表示されます。
「A:\ >」の後に続けて **format c : / u** と入力し、[Enter]キーを押します。
はスペースキーを表します。アルファベットの入力は、大文字/小文字どちらでも構いません。
「:(コロン)」を入力するには、キーボードの [Shift]キーを押しなが**ら**[れ]キーを押します。
- 7) 「WARNING, ... Proceed with Format(Y/N)?」と表示されます。キーボードから [Y] キーを押し [Enter]キーを押します。
- 8) フォーマットが開始されます。0 % ~ 100 %まで数値が進みます。
- 9) フォーマットが完了すると、Volume label の入力を促す画面が表示されますが、何も入力をせず空白のまま [Enter] キーを押します。「A:\ >」の状態に戻ります。
- 10) QUICKRESTORE CD をドライブに入れたままの状態、[Ctrl]+[Alt]+[Delete]キーを同時に押し、コンピュータを再起動します。

5. クイックリストア CD による復元

目的 :QUICKRESTORE CD を使用し、出荷時のイメージをハードディスクに書き込みます。

- 1) QUICKRESTORE CD が入ったまま再起動し、「表示言語の選択」画面が表示されます。
- 2) 「日本語」が選択されたまま、[Enter]キーを押します。
- 3) 「重要」という画面で、クイックリストア CD の仕様について説明が表示されます。「続行」が選択されたまま [Enter]キーを押します。
- 4) 「ようこそ」の画面が表示されます。[はい]が選択されたまま、[Enter]キーを押します。
この後、「シリアル番号の入力」を求める画面が表示されることがあります。ご使用のコンピュータのシリアル
ナンバーを入力し、[Enter]キーを押します。
- 5) 「ソフトウェアの選択」画面が表示されます。正しい機種を [] [] キーにて選択し [Enter]キーを押します。(機種名は本体全面記載の番号にてご確認下さい。)
- 6) 「機種の確認」画面が表示されます。再確認後 [Enter] キーを押します。

- 7) 警告画面が表示されます。「はい」のまま [Enter] キーを押します。
- 8) 復元中画面が表示されます。パーセンテージが進み、システムの復元作業が開始されます。
- 9) しばらくすると、「クイックリストア完了」のメッセージが表示されます。QUICKRESTORE CD を CD-ROM ドライブから取り出し、[Enter] キーを押して再起動します

6. Windows95 のセットアップ

目的：リストア完了後、個人情報等の再設定を行い、Windows を使用可能な状態にします。

- 1) 再起動後、Windows 95 のセットアップウィザードの画面になります。名前、会社名を入力し、[次へ >] をクリックします。
 入力の名前のみでも結構です。
- 2) 使用許諾契約の画面になります。契約内容をよく読み、[同意する] をクリックして選択し、[次へ >] をクリックします。
- 3) プロダクト ID 入力の画面になります。お手持ちの「Windows 95 ファーストステップガイド」表紙に記載されているプロダクトキーを確認の上、間違いのないよう入力します。入力後、[次へ >] をクリックします。
- 4) 「ウィザードの開始」画面になります。[完了] をクリックします。
- 5) 「日付と時刻」「Microsoft Exchange」「プリンタ セットアップ」の画面が表示されます。これらの設定は後ほど行えますので、「閉じる」「キャンセル」を選択し、先にお進み下さい。

以上の操作でリストアの完了です。

以上